



雲南市ファミリー・サポート・センター ありがと通信 No.61



令和2年11月発行

紅葉の美しい季節になりました。会員の皆様方にはお元気でお過ごしのことと存じます。

雲南市ファミリーサポートセンターでは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため講習会の開催を延期していましたが、なんとか落ち着いた状態が続いたおかげで、緊急救命講習会と交流会を無事に終えることができました。緊急救命講習会は、人数制限のため、近年実動していただいている援助会員さんのみにご参加いただきました。全会員さんにご案内ができなかったことを申し訳なく思っています。お詫びに合わせ、会の様子をご報告いたします。

緊急救命講習会

(R2.9.26)



今回は、乳幼児の救命処置に絞り、心肺蘇生法、AEDの使用方法、気道異物の除去方法などを、雲南消防署救急隊の赤名さんに教わりました。



(参加された方の声)
事例を交えてお話をしてくださり、とても聞きやすかったし、丁寧に教えてくださったので分かりやすかったです。

(参加された方の声)

気道異物の除去の時、乳児では首を支えながら背中を叩くなど、詳しく話をしてもらって良かったです。

(参加された方の声)

AEDは、シートをいつまで貼っておけば良いのか分からなかったので、教えてもらって良かったです。

癒しの会 (R2.9.26)

緊急救命講習会の後、お灸体験をしました。鍼灸師さんに一人一人の今日のツボを教えてもらい、自分でお灸をすえます。皆さんに喜んでいただきました。



(参加された方の声)

とても参考になった。家でやってみようと思いました。

(参加された方の声)

体のことなど、講師さんのお話がとても良かったです。



(参加された方の声)

自分ではしたことがなかったので、さっそく家でやってみました。



交流会 (R2.10.31) 尺の内公園にて

雲ひとつない晴天に恵まれました。澄んだ青空と色づき始めた木々が美しい公園内を講師さんのお話を聞きながら、植物を見たり触れたりしてゆっくりと歩き、楽しい時間を過ごしました。(10 家族 25名の参加)



ドングリを見つけて・・・
大事そうに袋の中に入れていました



<会員さんの声>

「子どもは、最初緊張していましたが、だんだん慣れてきて他の子どもさんやスタッフの方と話したりして楽しそうでした」



セミの抜け殻とドングリの帽子・・・見つけた宝物を見せてくれました

講師さんにもみじの種で遊ぶ方法を教えてもらい、種を取っている子どもたちです



もみじの種を手渡して・・・
ちいさいお友達にやさしい思いやり



講師さんにガマの穂を取ってもらって・・・

<会員さんの声>

「講師さんのお話を聞いて、知らないことがたくさんあり、教えてもらって楽しかったです」
「とても有意義な時間でした」
「講師さんに説明をしてもらおうと違います。勉強になりました」



袋の中は、見つけたお土産がいっぱい！



<会員さんの声>

「久しぶりにゆったりとした時間を過ごすことができて良かったです」

「のびのびと自由に散策でき、子どもたちが楽しんでいて嬉しかったです」

